

平成 30 年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等

1. 日時：2019年2月16日(土) 13時～15時 会場 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

13時～15時 本人交流会

3. 当日の様子

参加者数3人（内訳：当事者1名、家族2名）

4. 様子

本日は、見本で頂いた寿箸入れをつくりながら、日々の生活や若い頃の話など、ゆったりとこれまでのことを語り合う会となりました。

いつも参加頂く若年性認知症当事者グループのみなさんは、うるま市で行われた「認知症の人にやさしいまちづくり講演会」に参加されました。1月2月はイベントが多く、みなさん、忙しくされています。次回3月のカフェでは、色々と情報交換しましょう。みなさま、お待ちしております！



次回：平成 31 年 3 月 16 日（土）13 時～15 時
以上